

日本最古

都

七福神 まいり

幸福をもたらす 七福神



南極星の精・泰山府君を人格化した神で、幸福・高禄・長寿の三徳をあたえられたとされ、商売繁盛・延寿・健康・除災を祈願します。



福祿寿神

商売繁盛・旅行安全・豊漁の守護神で庶民救済の神といわれています。知恵を働かせ体にかけていたれば必ずこのゑびす神が福財を授けてくれます。



ゑびす神

七福神で唯一の女神。水を神格化したものであり、言語や音楽の神として尊信されています。また、金運・財運の神として福德自在のご利益とされています。



弁財天

中国・唐の時代に実在した僧契此がルーツとされ、中国では弥勒菩薩の化身として信仰されています。



布袋尊

インド、中国、日本の神々がうち連れて人々に幸運をもたらすとされる七福神信仰は、正月二日の夜、幸運を願う人々が宝船に乗った七福神の絵を枕の下に入れて寝ると、幸運がもたらされるといふ言い伝えなど、民衆による信仰心のあらわれです。

●毎月七日は都七福神のご縁日です。
●御玉印は毎日受け賜っております。
(午前九時～午後四時)

大黒天

打ち出の小槌を持ち笑みを浮かべる姿から福財の神ともいわれ、もともとは軍神でありました。



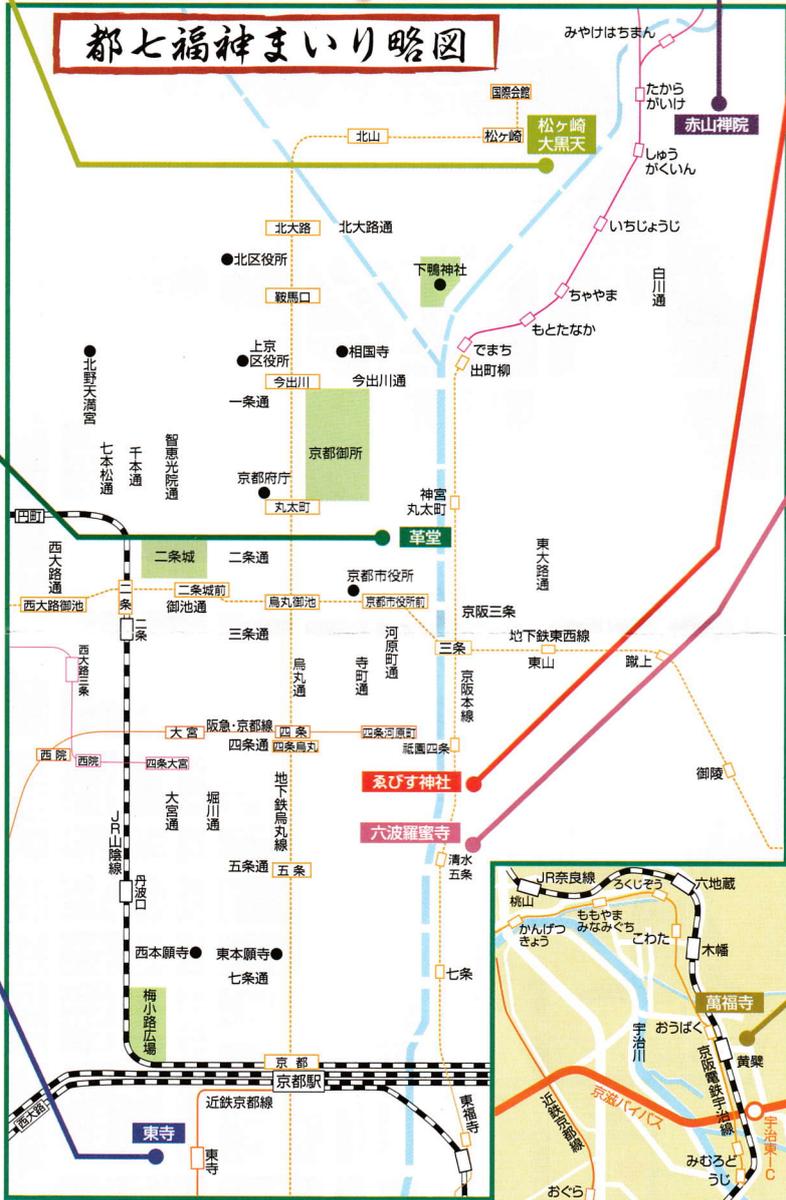
寿老神

中国の老子が天に昇っていったという仙人の姿。三千年の長寿を保つ玄鹿を従え、人々の難を払う団扇を持っていたことから、福財・子宝・諸病平癒・長寿の功徳ありといわれています。



毘沙門天

北方の守護神、仏教を守護する神であり、毘沙門天を信仰すると十種の福を得るとされています。



都七福神事務局 / 六波羅蜜寺

〒605-0813 京都市東山区松原通大和路東入ル二丁目
TEL 075-561-6980

日本最古

都七福神



古来より民衆の間で信仰の篤い七福神は京都が発祥の地とされ、「都七福神」の巡拝は古くから行われていたものです。七福神の神々の力をもって福運を授かるうとする民衆の願いであり、特に新春に巡拝すると七難即滅、七福即生極まりなしといわれ、功徳が大きいとされています。

六波羅蜜寺

弁財天



951年(天曆五年)、醍醐天皇第二皇子である空也上人により開創された西国十七番の札所。空也上人立像や平清盛像をはじめ、平安・鎌倉時代の優れた彫刻(重要文化財)が多数納められています。正月の三日間は、空也上人が悪疫退散のために献じたお茶に因んだ皇服茶や弁財天初稲穂が授与されます。



市バス「清水道停」・京阪「清水五条駅」下車
京都市東山区松原通大和路東入ル二丁目
TEL:075-561-6980

ゑびす神社

ゑびす神社



南座横の大和路を南へ5分ほど歩くと、「京のゑびさん」として京都の人々から親しまれているゑびす神社があります。鎌倉時代初期に建仁寺の鎮守社として創建されたもので、「商売繁盛」の守り神として一月の十日ゑびすは沢山の人がたぎりにぎわいます。また、栄西禪師が無事中国から帰朝し、お祀りになったという故事から、「旅ゑびす」ともいわれ、交通安全の神としても信仰を集めています。



京阪「祇園四条駅」・阪急「河原町駅」下車
京都市東山区大和路通四条下ル
TEL:075-525-0005

松ヶ崎大黒天

大黒天



1616年(元和二年)に建立されたもので、松崎山妙円寺が正式な寺名ですが京都の人々からは「松ヶ崎の大黒さん」として親しまれています。本尊の大黒天像は伝教大師の作で開運招福の福神として広く信仰を集めています。縁日は年六回の甲子祭(六十日に一回)と正月初子の日などに行われ、ご祈祷、ご幣が授けられます。



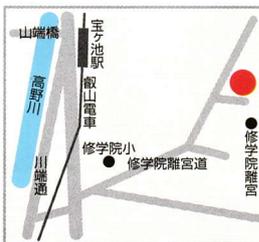
市バス「松ヶ崎大黒天」地下鉄「松ヶ崎駅」・京山電鉄「修学院駅」下車
京都市左京区松ヶ崎東町31
TEL:075-781-5067

赤山禅院

福祿寿神



慈覚大師の遺言によって創建された天台宗総本山・比叡山延暦寺の塔中です。本尊の泰山府君(赤山明神)は京都御所の表鬼門に祀られ、方位の守護神として朝野の厚い尊敬をあつめています。また、懸(かけ)よせ(集金)の神としての信仰も厚く、洛北の豊かな自然に囲まれた境内は、特に紅葉の名所として沢山の人が訪れます。



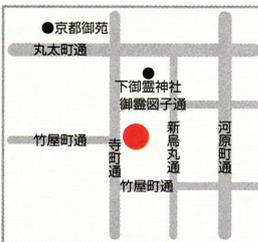
市バス「修学院離宮道停」下車
京都市左京区修学院開根坊町18
TEL:075-701-5181

革堂

寿老神



平安初期、行円上人によって開かれたもので観音霊場、西国三十三所の十九番札所です。開基当時、一条通にあったものを「天下太平福寿円満」を祈る太閤秀吉により、現所に移築されました。本尊である寿老神の御真言を、一日三回唱えると福寿吉運が授かるといわれており、長寿を願う沢山の善男善女が初詣や月まじりに訪れています。



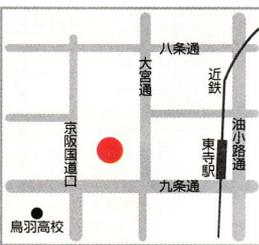
市バス「河原町丸太町」下車
京都市中京区寺町通竹屋町上ル
TEL:075-211-2770

東寺

毘沙門天



平安京造営にあたり国家鎮護のために創建され、のちに空海に託されたもので、五重塔は現存するわが国最高の木造建造物とされています。毎月二十日には沢山の露店が軒を連ねる市がたち、京都の人々から「弘法さん」として親しまれ大きなにぎわいを見せています。毘沙門天は弘法大師が入唐の際感得されたもので、無量の知恵で学業成就や安産の信仰を集めています。



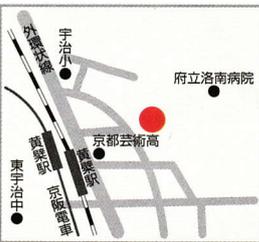
市バス「東寺東門前停」・近鉄「東寺駅」下車徒歩十分
京都市南区九条町1
TEL:075-691-3325

萬福寺

布袋尊



江戸初期、日本からの度重なる招請を受け来朝した中国僧、隠元禪師が創建された黄檗宗の大本山です。伽藍や仏像の配置など、ほぼ全てが中国明代の様式で、23棟が重文指定されています。隠元禪師の来日は日本の仏教に新風を吹き込むと同時に、建築や仏教・書画等の様々な文化も同時に甞けました。祀られている布袋尊は中国人仏師「范道生」作で、特に傑作と言われています。



市バス「京阪」黄檗駅」下車
宇治市五ヶ庄三番割34
TEL:0774-32-3900